



令和7年度 山ノ内小学校 学校だより

# ケヤキっ子

9月 24日

No.6

文責 三谷

【学校努力目標】 笑顔いっぱい、夢いっぱい、緑(命)いっぱいの学校

中庭の酔芙蓉(すいふよう)が、朝は白、夕方には淡いピンクに色を変えながら大きな花を咲かせています。季節は少しずつ秋へと移り変わり、私たちの目を楽しませてくれます。

これから過ごしやすい季節となり、見学旅行や宿泊学習、修学旅行等、校外での活動を予定しています。また、ゲストティーチャーをお迎えしたり、体験学習を通して「本物」に触れたりする貴重な機会もあります。子どもたちが実体験を通して多くのことを学び、心豊かに成長して行くことを願っています。



【朝の酔芙蓉(すいふよう)】

実りの秋にふさわしい、充実した学びの時間となりますよう、学校全体で取り組んでまいります。

## 人権教育の充実に向けて～教育委員会による学校訪問～

9月19日(金)、熊本市教育委員会・人権教育指導室の方々による学校訪問がありました。教育委員会の各部署が、担当分野に関する教育活動について、学校へ指導・助言を行うこの訪問は、私たちにとって貴重な学びの機会となっています。

今回は、人権学習の授業づくりと教職員の人権教育理解を深めることを目的に、2年1組(藤崎先生)と6年1組(松木先生)が学校代表として授業を行いました。授業づくりは夏休み前から、授業者を中心に全職員で協力して準備を進めてきました。当日は、多くの先生方が見守る中、子どもたちは緊張しながらも真剣に自分の考えや思いを発表していました。授業後の研究会では、「互いのよさを認め合う仲間づくり」や「差別を見抜く力をどう育てるか」など、活発な意見交換が行われました。

教育委員会の方々からは、「子どもたちが安心して自分を表現できる雰囲気があり、日頃の積み重ねが感じられる授業でした」「授業研究会で先生方が活発に意見を出し合う雰囲気が大変よかった」とのお言葉をいただきました。

私たち教職員一同、これからも“学び続ける教師”として、子どもたちの人権感覚を育む教育の充実に向けてまいります。保護者の皆様にも、引き続きご理解とご協力を、お願いいたします。



【2年1組「みんなだいじな名前」】



【6年1組「ハンセン病～偏見や差別のない暮らしの実現に向けて～」】



【授業研究会の様子】